

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月22日

上場取引所 JQ

上場会社名 新光製糖株式会社

コード番号 2113 URL <http://www.shinko-sugar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 樋口 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当

(氏名) 砂岡 睦夫

TEL 06-6939-1201

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	9,555	3.0	766	32.4	873	29.9	532	33.1
21年3月期第3四半期	9,272	—	578	—	672	—	399	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	46.35	—
21年3月期第3四半期	34.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	13,162	11,731	87.7	1,005.02
21年3月期	12,539	11,305	88.5	966.46

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 11,542百万円 21年3月期 11,100百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	6.3	850	22.6	1,030	18.6	650	24.1	56.59

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 11,522,000株 21年3月期 11,522,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 37,125株 21年3月期 36,332株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 11,485,554株 21年3月期第3四半期 11,494,525株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退に底打ち感が出てきているものの、企業業績は依然低迷しており、雇用情勢の悪化、消費マインドの冷え込み等引き続き厳しい状況が続きました。また、当第3四半期連結累計期間の後半には、デフレ懸念や為替相場の急激な変動等、国内景気の先行きに不透明感が強まりました。精製糖業界におきましても、個人消費の減少の影響を受けており、国内砂糖市況の先行きは不透明な状況にあります。

当第3四半期連結累計期間の海外粗糖市況は、ニューヨーク砂糖取引所現物相場1ポンド当たり、期初13.68セントで始まりましたが、主要生産国であるブラジル・インドの減産に伴う需給逼迫感が強まるなか、投機資金の流入等もあり急速に値を上げ、平成21年8月31日には25.02セントの高値をつけました。その後、値を下げる局面もありましたが、強気基調を維持して27.45セントで当第3四半期連結累計期間を終了しました。国内砂糖市況は、期初164円(大阪上白糖現物相場1キログラム当たり)で始まり、平成21年8月12日に170円、平成21年11月21日に175円に値を上げ、同レベルを維持して当第3四半期連結累計期間を終了しました。

当社グループの主な部門別の概要は、次の通りであります。

精製糖・液糖部門は、個人消費の減退による影響が懸念される中、販売数量は前年同期比微減となりましたが、海外粗糖相場高騰に伴う国内砂糖価格の上昇により、売上高は8,583百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

氷砂糖部門では、主産地である和歌山県産の青梅の価格が昨年比軟調に推移したことより、氷砂糖の主要用途であります梅酒・梅シロップ用の需要が増加し、販売数量は前年同期比増、売上高は786百万円(前年同期比11.8%増)となりました。

その他の売上高は185百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は9,555百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

利益面では、原料粗糖を適切な価格で調達できたこと及び採算を重視した販売を行ったこと等より、営業利益は前年同期比32.4%増加し、766百万円となりました。経常利益は、前年同期比29.9%増の873百万円となり、四半期純利益は前年同期比33.1%増の532百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて6億22百万円増加し、131億62百万円となりました。これは主に預け金の増加によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べて1億96百万円増加し、14億30百万円となりました。これは主に未払法人税等の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績につきましては、国内景気の先行きは依然不透明であり、また高騰を続けている海外粗糖相場がコストアップ要因となってきましたが、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえた結果、平成21年10月23日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算を策定しており、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来のタックス・プランニングを利用する方法によっております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199,656	304,734
売掛金	793,012	477,030
有価証券	246,034	655,968
商品及び製品	636,699	578,418
仕掛品	122,957	193,938
原材料及び貯蔵品	581,951	498,410
繰延税金資産	99,664	56,666
預け金	4,000,000	3,100,000
その他	24,655	17,832
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	6,703,632	5,881,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,930,067	1,925,493
減価償却累計額	△1,219,648	△1,176,503
建物及び構築物（純額）	710,418	748,989
機械装置及び運搬具	9,222,330	9,126,720
減価償却累計額	△7,706,442	△7,408,035
機械装置及び運搬具（純額）	1,515,888	1,718,685
土地	1,151,226	1,151,226
建設仮勘定	70,560	—
その他	284,396	263,599
減価償却累計額	△227,286	△211,368
その他（純額）	57,110	52,230
有形固定資産合計	3,505,203	3,671,132
無形固定資産		
ソフトウェア	151,779	29,319
ソフトウェア仮勘定	—	120,750
無形固定資産合計	151,779	150,069
投資その他の資産		
投資有価証券	2,629,301	2,655,262
繰延税金資産	137,320	138,467
その他	45,246	52,754
貸倒引当金	△10,157	△10,157
投資その他の資産合計	2,801,711	2,836,326
固定資産合計	6,458,694	6,657,528
資産合計	13,162,326	12,539,528

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	265,834	298,090
未払法人税等	257,755	106,237
未払金	335,455	348,286
役員賞与引当金	15,900	12,850
その他	252,472	172,180
流動負債合計	1,127,417	937,645
固定負債		
退職給付引当金	243,295	252,837
役員退職慰労引当金	54,134	42,798
その他	5,514	500
固定負債合計	302,943	296,135
負債合計	1,430,361	1,233,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,495,000	1,495,000
資本剰余金	942,783	942,783
利益剰余金	9,112,359	8,671,939
自己株式	△15,595	△15,280
株主資本合計	11,534,547	11,094,441
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,010	6,027
評価・換算差額等合計	8,010	6,027
少数株主持分	189,407	205,278
純資産合計	11,731,965	11,305,747
負債純資産合計	13,162,326	12,539,528

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	9,272,575	9,555,349
売上原価	7,459,114	7,510,693
売上総利益	1,813,461	2,044,656
販売費及び一般管理費	1,234,526	1,278,325
営業利益	578,935	766,330
営業外収益		
受取利息	28,453	26,898
受取配当金	3,827	8,151
子会社清算益	7,756	—
持分法による投資利益	47,629	70,095
その他	6,748	5,613
営業外収益合計	94,415	110,758
営業外費用		
固定資産処分損	561	884
ゴルフ会員権評価損	500	—
リース解約損	—	2,481
その他	185	550
営業外費用合計	1,247	3,915
経常利益	672,104	873,173
税金等調整前四半期純利益	672,104	873,173
法人税、住民税及び事業税	286,272	398,258
法人税等調整額	△11,570	△43,229
法人税等合計	274,702	355,028
少数株主損失(△)	△2,591	△14,160
四半期純利益	399,993	532,305

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	672,104	873,173
減価償却費	385,284	375,149
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,800	3,050
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,230	△9,542
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△29,919	11,336
受取利息及び受取配当金	△32,281	△35,050
持分法による投資損益 (△は益)	△47,629	△70,095
固定資産処分損益 (△は益)	561	884
ゴルフ会員権評価損	500	—
子会社清算損益 (△は益)	△7,756	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△345,798	△315,982
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△190,821	△70,840
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,649	△32,255
未払金の増減額 (△は減少)	△88,696	66,855
その他	△40,592	75,827
小計	294,573	872,510
利息及び配当金の受取額	33,391	37,134
法人税等の支払額	△394,180	△248,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,216	660,819
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	60,000	510,000
有形固定資産の取得による支出	△311,821	△267,843
有形固定資産の売却による収入	742	200
無形固定資産の取得による支出	△60,687	△14,870
投資有価証券の取得による支出	△249,840	—
子会社の清算による収入	11,756	—
預け金の純増減額 (△は増加)	600,000	△900,000
その他	△18,319	1,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,831	△670,648
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△5,396	△314
配当金の支払額	△114,222	△91,248
少数株主への配当金の支払額	△1,710	△1,710
その他	—	△1,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,329	△95,203
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△155,714	△105,031
現金及び現金同等物の期首残高	421,079	350,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	265,365	245,690

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社及び連結子会社の事業は、砂糖類の製造販売並びにこれらの付随事業であり、砂糖類関係事業の売上高、営業利益及び資産の金額が全体の90%を超えているため記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社及び連結子会社の海外売上高はないため該当はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

特記すべき事項はありません。